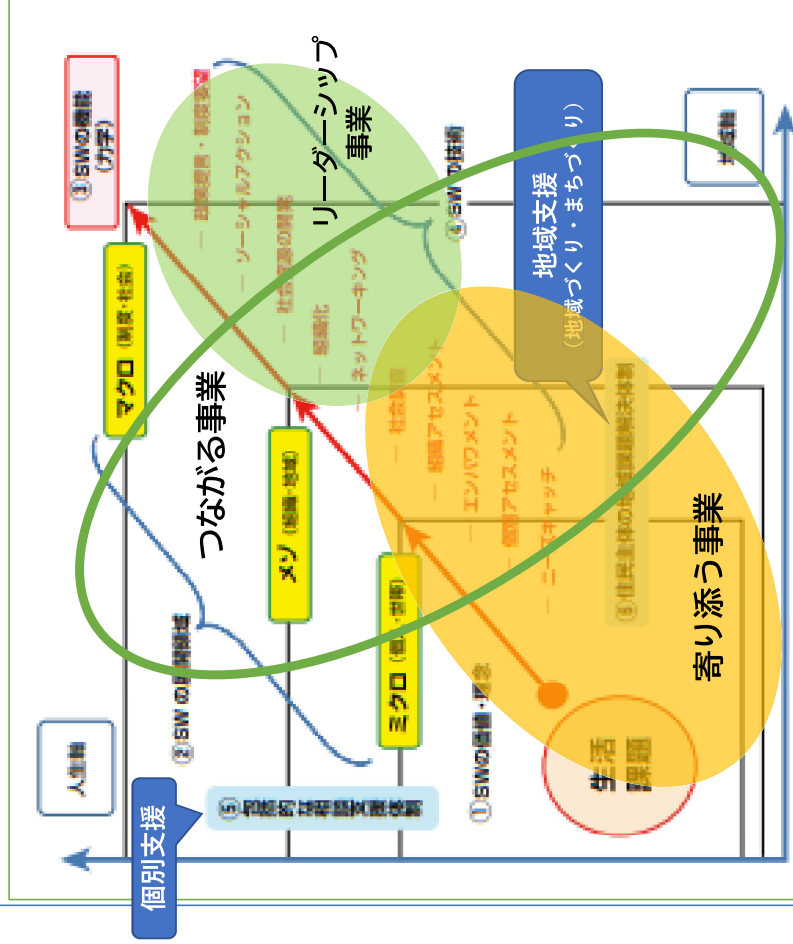


まちづくりボランティアセンター 令和3年度の事業方針

地域な「**多軸実践型**」を、**地域産業**と**地域福祉**の両面から推進する。



ソーシャルワーク機能(ナ学)による「総合相談体制」について(県社協作成)

…なんとなく分けてみると…

リーダーシップ事業
(まちづくりVCが引っ張る)

- 令和元年東日本台風での成果課題を踏まえた人材育成と要配慮者支援の可視化
- ・ 災害福祉カンタンマップ実証実験
- ・ 災害 V C 運営支援者（D S A T）の再編・検証
- 地域福祉コーディネーター総合研修の再検討
- ・ 研修検討部会の設置
- まちづくりにつながる「しごと」づくりと「役割」づくり
- ・ 楽農プロジェクトのモデル展開

寄り添う事業
(地域とともに考える)

- 研修を修了した地域福祉コーディネーター等や地域活動の現場へ出向いてともに取り組む
- ・ 住民支え合い活動支援事業
- ・ 市町村協支援
- ・ ボランティア活動リーダー養成事業
- ・ 信州こどもカフエ運営支援事業
- ・ コロナでもつながる取り組みへのサポート（プログラム・配信などサポート）

つながらる事業
(多様な主体と協働したプラットフォーム)

- 信州くらしの支え合いネットワーク
- 長野県災害時支援ネットワーク
- 福祉教育の推進におけるプラットフォーム
- 社会教育と地域福祉の学びのプラットフォーム（ボランティア・まちづくりフォーラム）